

令和5年度 学校教育に関するアンケート(保護者)集計における考察

○観点1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 12, 13,

・「あてはまる」の割合が90%を超える結果となっている。今後も児童理解に努めるとともに児童のがんばりや成長を認めていく。また、学力向上に向けて日々の授業改善を図っていく。

○観点4「学校は、互いを大切に認め合う仲間づくり」に努めている。

・昨年度低い結果であったが、今年度は90%を超える結果となっている。集会活動での話し合い活動や、各学級でのよいところ見つけなどの取組を今後も継続して行う。

○観点5「学校は子どもの体力向上や健康づくりに努めている。」

・昨年度低い結果であったが、今年度は90%を超える結果となっている。今年度から体力アップ活動や縦割り班の活動を増やしたことにより、児童の運動時間が増えた。今度も継続して行うとともに、基本的な生活習慣の定着を目指し、指導を行う。

○観点14「子どもは、すすんであいさつができています。」

・昨年度よりも低い結果となっている。登校時や下校時での声掛けや、集会活動であいさつの指導を重点的に行う。

○観点15「子どもは、相手にやさしい言葉づかいに努めている。」

・昨年度よりも低い結果となっている。普段の教師の言葉づかいを見直すとともに、学級内での児童同士の会話などについて指導を徹底していく。

○観点17「子どもは、家庭で読書を1日に10分以上している。」

・昨年度よりも低い結果となっている。体力アップや縦割り班活動の時間の確保により、学校での読書時間も減少している。朝の時間やすき間時間を使った読書の推進や、図書室の充実を図っていく。